

株式会社 八代塗装

金属・樹脂塗装の
プロフェッショナル集団

納期 相談
企画力 自信有
コスト 相談
オンリーワン技術
メイドイン
ジャパン
試作可
小ロット
量産 対応



職人技による吹付塗装

業務内
「低コスト」、「納期対応」、
「高品質」で受注を確保

静電吹き付け塗装を主力とし、対応製品の約70%は自転車部品、残り30%は建築部材や家電部品など広範におよぶ。取引先は現在、約170社。「低コスト」、「納期対応」、「高品質」で定評があり、口コミで各種相談が舞い込んでくる。塗料メーカーとの技術交流も活発で、金属・樹脂塗装のプロフェッショナル集団として事業を展開している。

強み
独自の治具設計で
低コスト化・高品質を実現

低コスト化を可能にしているのは、「ハンガー」と呼ばれる治具の開発力。これは塗装する製品を吊るすもので、製品ひとつ一つに合ったオリジナル治具を作成していく。友田義昭社長は「同業他社が1つのハンガーに10個の製品を吊るすのに対して、弊社では20個ぐらい吊れるように独自に設計している」と語る。こうした工夫により塗料の塗着率が30%前後と言われる業界の中で、塗着率の高い塗装ラインを構築する。納期や品質はもちろん、クリーン・エア・システムのCAS式ブッシュ・ブル型局排装置を導入するなど環境にも配慮した最新鋭の塗装設備を配置するほか、発注先と同じ検査機器を導入して試験を繰り返すなど、顧客の要望にきめ細かく対応し、厚い信頼を得ている。

ポリシー
仕事に対する熱意と
誠意を付加価値に

友田社長は2代目で職人気質。幼いころから父親で塗装職人である友田力男

会長の後ろ姿を見て育ってきた。若い頃には、自らの塗装技術の実力と経営手法を知るために縁もゆかりもない同業他社で仕事をするなど武者修行も積んできた。取引先からの要請により海外工場での技術指導を行ってきた経験も持つ。平成26年4月に社長に就任。一世代前の職人気質とは違って、現場にこまめに出向き指示を出す。また若手社員に対しては、職場の清掃や道具の手入れなど、「基本」を直接指導する。時には「プロ」としての心構えも説く。「オリジナル製品を作っている会社ではないので、外部の人から見て仕事に対する熱意や誠意を感じてもらえるようにしている」とし、それを付加価値につなげている。

今後の展望
他社に負けない
経営基盤の確立を目指す

家内業からスタートし、現在は従業員数80人規模の企業になった。友田社長は「一社社の規模より、まずは同業他社には負けたくないので、技術力に加えて、従業員の結束力も固め、アクセルを踏む加減であらゆることに対応できるようにしたい」と語る。複雑形状の製品の塗装や、着色が難しい製品の仕上がりが増えてきた。今後は、超微粒子の塗料を使ったナノ塗装や蒸着シルバー塗装を展開するためのラインを構築する考えだが、「従業員とその家族を守ることを。そして職人としての技術力を高めることが重要」とし、当面は経営基盤の強化に力を入れる構え。



高砂工場

COMPANY PROFILE

株式会社八代塗装

大阪 26
ISO 9001
ISO 14001

当社の歴史

熊本県生まれの友田会長が熊本県八代市から集団就職で大阪へ。塗装工として働く中、独立を決断し、東大阪市内の貸工場スタートを切ります。夫人との二人三脚で受注に対応、徐々に仕事も増え事業が軌道に乗ります。大東市への移転では、貸工場の数をも大幅に増やして、多種多様な注文に対応。昭和61年には自社工場として山賀工場（八尾市）を完成。平成21年には高砂工場（同）を増設させ、現在に至っています。

「真心・情熱・使命感」持ち、誠心でお客様から信頼される企業を目指す。

代表取締役社長 友田 義昭さん



■主な事業内容

静電塗装、手吹き塗装、
焼き付け塗装、スピンドル樹脂塗装、シルク印刷、バット印刷、レーザー加工

■主な取引先（納入先）

（株）シマノ、
渋谷工業（株）など

住所／〒581-0822
八尾市高砂町
3-50-2
TEL／072-928-1351
FAX／072-928-1350
創業／昭和46年3月
設立／昭和46年3月
資本金／1,000万円
従業員／83名

<http://yatsushiro-pt.com/>